

石巻市NPO支援オフィス通信
月刊 **んぽん舗**
平成25年2月号 第114号 毎月10日発行

発行日 2013年2月10日
発行 石巻市NPO支援オフィス
〒986-0832 宮城県石巻市泉町3丁目1-63
TEL/FAX 0225-23-3641
E-mail nposhien@pluto.plala.or.jp
URL http://www.ishinomaki-npo.jp/

□ オフィス開館時間:月~金曜日10:00~20:00 土曜日10:00~18:00 日曜・祝日休館 □

石巻市NPO支援オフィス10周年記念フォーラム ~3・11を越えて、NPOが果たしてきたこと~

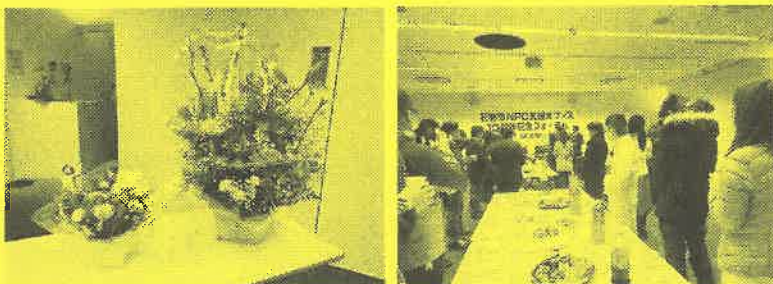
平成25年2月2日土曜日14時より、石巻市北村の「こもれびの降る丘 遊楽館」で開催されました。
当日は市内外のNPOや市民団体の方や、新聞の記事を見たという一般の方まで、80名以上の方々にご参加いただきました。



第1部の基調講演は「NPOが果たしてきた役割」という演題でIHOE(人と組織と地球のための国際研究所)代表の北川秀人氏に大変興味深いお話をいただきました。
石巻市は高齢者率が全国より15年も早く33.8%になるそうです。そうするとひとりがひとりを支えなければならない時代がやってくるので、血縁だけではなく地域や職場などすべての繋がりで支え合う必要があるとのこと。そして、当団体のような中間支援組織は2歩先の視野で課題を把握し解決のための力を蓄えなければならないことなどを聞き、汗が出ました。
次がないに越したことはないけれど、もしもまた震災が起こった時は、今回出来なかった迅速な対応が出来るように常にスキルを磨きながら日々の業務に励みたいと思いました。



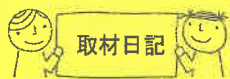
第2部は、「10年先を見据えたNPO支援のありかた」と題して、川北氏とともにみらいサポート石巻の専務理事・中川政治さん、ISHINOMAKI2.0代表・松村豪太さん、ベビースマイル石巻代表・荒木裕美さん、ピースポート災害ボラセン・奥村早苗さんの4名にパネリストとしてご参加いただきました。震災後の石巻のために熱い思いを持って立ち上がった方々です。しかも皆30代ということで柔軟な意見が飛び交いました。必要から始まった活動を今後根付かせていきたい。その為にも、もっと多くの世代同士の繋がりを作れるといい。震災で市民活動団体と一般の方々の間にあった目に見えない垣根が低くなったように、若い人たちにもっとチャンスや役割を持ってもらいたい。震災を通して見えた地域の課題に、これからどうやって挑んでゆくか。理想とする社会のあり方を常に描きながら、今がチャンスだという意気込みを持って活動していきたい。行政では動かせない市民に訴えることができる力を持ちたい。アメリカでは就職したい企業のランキングにNPOも入ってるので、そんな魅力的で、自主事業で安定した経営力を持った団体が出来るといい。などなど、前向きな言葉をたくさん聞けました。今後の活躍に更なる期待が高まります。



第3部は交流会でした。
自己紹介や団体の方は活動紹介をしながら、楽しく交流させていただきました。

せんだい・みやぎNPOセンター様と杜の伝言板ゆるる様から素晴らしいお花もいただきました。
皆さま、ありがとうございました。

登録団体「きらきら人伽理」さんが、12月22・23日にナリサワギャラリーで行われた、所属されるNPO法人フラワーセラピスト普及協会の東北地区フラワーセラピー【癒しの花展】で、展示販売された生花やアレンジメントの収益を、いしのまきNPOセンターにご寄付いただきました。フォーラム時にもご紹介させていただきましたが、今後の支援活動の中で使わせていただきます。ありがとうございました。



取材日記

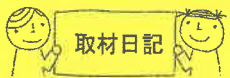
震災直後から、NPO・NGOの事務局として、復旧・復興活動の連携調整を担って下さった
みらいサポート石巻さんが、登録団体の仲間になりました。

【登録番号116】一般社団法人みらいサポート石巻（旧団体名・一般社団法人石巻災害復興支援協議会）

【設立】2011年5月

【活動内容】

- ・連携調整活動：仮設サロン支援連絡会議の開催、支援団体への備品貸出、事業形成の相談
- ・災害対応事業：県内外で発生した災害の支援活動、東日本大震災におけるNPO支援活動記録
- ・地域づくりサポート：住民による地域づくりサポート、仮設住宅自治会連合会等の地域団体支援 など



取材日記

下記の内容はブログにも掲載しております。写真もたくさん掲載していますので、
宜しければご覧下さい。こちら→<http://blog.canpan.info/ishinomakiikou/>

「第5回コミュニティカフェ・うめばたけ」

- ◆日時：1月22日（火）午前10時～12時
- ◆場所：市民協・石巻ハウス（石巻市田道町1-15-2）
- ◆内容：足もみ・ハンドリフレクソロジー・整体
- ◇主催【登録番号108】NPO法人まちの寄り合い所・うめばたけ
- ◇協力【登録番号71】フットケアサークルスマイルハート



まちの寄り合い所・うめばたけさんは、毎回
いろいろな企画を盛り込み、楽しく交流できる
時間として、定期的に「コミュニティカフェ・うめ
ばたけ」を開催しています。
今回は、仮設住宅集会所で足もみ活動をされて
いるスマイルハートさんと協同されました。



←スマイルハート代表・石橋ます子さんよりレクチャー
「足の裏にはもうひとつの体があると言われ、
足の裏の揉み方で体の改善ができるんです。」

おしゃべりしながら、皆さん楽しそうに→
（ちょっぴり痛そうに・・・）マッサージを
受けていました。



←整体コーナーでは、お一人のスタッフさんが、
時間をかけて丁寧に対応して下さいました。

皆さんリラックスしておしゃべり。→
賑やかな健康づくりの時間でした。



仮設住宅以外で初めての活動で緊張したけれど、
皆さん優しく受け入れてくれて嬉しかったです。
スマイルハートスタッフさんより



平成24年度みやぎ地域づくり団体協議会 石巻支部交流会

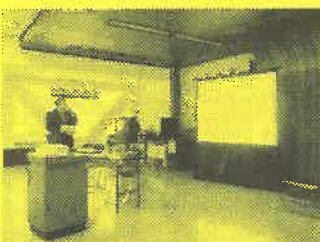
- ◆開催日時：平成25年1月26日（土）10:00～12:00
- ◆開始場所：石巻合同庁舎 5階 大会議室
- ◇主催：みやぎ地域づくり団体協議会石巻支部事務局（東部地方振興事務所地方振興部）

それぞれの地域で活動する約20名の方々が
参加され、石巻支部の会員団体のうち4団体
から活動報告がありました。



←宮城骨髄バンク登録推進協議会石巻支部・小野喜代人さん。大切な命を救いたい、骨髄移植の
ことをきちんと理解してもらいたいと、精力的に活動されてきた小野さん。震災後、活動を通
じて知り合った全国の仲間から避難所に支援物資がたくさん届き、仲間の素晴らしさを強く
感じたそうです。

一般社団法人ISHINOMAKI2.0・松村豪太さん。震災後に出会
った方々（大学の研究者、建築家、Web専門家・・・）や地元
の方々と一緒にまちづくりに励んでいる松村さん。様々なアイ
ディアで（空き家が多い→民宿 建物が解体され空き地→キャン
プ）いろんなプロジェクトを行っています。



←EMエコクラブみやぎ・及川良市さん。震災で医療機関がマヒ、
減少。健康について改めて考えてほしいという思いから、講演
会「病院に頼らない健康の考え方」を開催。また、学校や町内
会と連携して活動している（プール清掃、河川へEM団子投入）
ことも報告されました。

NPO法人ベビースマイル石巻・荒木裕美さん。震災後、大変な→
思いをしているお母さん達の為に何かしたい、子どもの遊び場を
確保したいという思いから、子育て支援団体をつくられた荒木さん。
コミュニティカフェを開催したり、安心して子育てができる環境づく
りをされています。

